

科目名称	基礎看護学方法論VI（看護過程の演習）	学年学期	単位数	時間数
		1学年前期	1	15
担当教員	原田 留美	授業に関わる 実務経験	<input checked="" type="checkbox"/> 有（看護師） <input type="checkbox"/> 無	

#### 【1】授業概要

対象の健康状態に対して、情報収集・分析・計画立案・看護診断・実施・評価を行う必要性和方法を理解し、看護過程の展開方法について理解できる

#### 【2】学習目標

1. NANDA-I 看護診断の構造、分類、種類などの特徴が説明できる
2. NANDA-I 看護診断の 13 領域、看護診断名に活用されている概念の説明ができる
3. 紙上事例に対して看護過程の情報収集・アセスメント・全体像の描写の記述ができ、看護診断名を用いた表現方法で看護計画の立案ができる。

#### 【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- 1. 生活者としての人間の理解
- 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- 5. 多職種との連携・協働
- 6. 地域医療の理解と生活の支援
- 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

#### 【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	NANDA-I 看護診断の概念	講義
2	中範囲理論	講義
3		
4	紙上事例に対する看護過程演習①	講義・演習
5	紙上事例に対する看護過程演習②	講義・演習
6	紙上事例に対する看護過程演習③	講義・演習
7	紙上事例に対する看護過程演習④	講義・演習
8	筆記試験・まとめ	

#### 【5】評価方法

科目評価は、筆記試験(60%)、レポート(40%)、受講態度等で総合的に評価する。

#### 【6】教科書

NANDA-I 看護診断 定義と分類 2018～2020 医学書院  
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 基礎看護学(2) 基礎看護技術Ⅰ 第5版 医学書院 2018

#### 【7】参考書

野川道子編集 看護実践に活かす中範囲理論 第2版, メジカルフレンド社, 2016  
 R. アルファロールフィーヴァー 本郷久美子監訳, 基本から学ぶ看護過程と看護診断, 医学書院, 2012  
 リンダ. J. カルペニート: 看護診断ハンドブック, 第11版, 医学書院, 2017

#### 【8】受講生へのメッセージ